

モノづくり応援隊in大田区 とは？

このプロジェクトは、昨年10月 大田区産業プラザ（PIO）に於いてITコーディネータの全国大会（ITC カンファレンス 2005）が開催されることをきっかけに、2005年8月に15名の公募ITコーディネータにより立ち上げました。

（財）大田区産業振興協会のご支援を得て 大田区34社の企業に訪問し
6社の企業様の経営改善へのご支援をさせていただきました。

カンファレンス後も継続してご支援させていただいている企業様を含め、この活動はイベントに向けての1次的なものではなく、1年後2年後を見据えた形で計画すると共にこれをきっかけに大田区の経営者とITCが交流することを通じて、具体的経営課題の把握と対策を検討し、**将来につながる活動**にできればと考えております。

主な活動経緯・実績（2005年7月～2006年1月現在）

7月初旬～

プロジェクト計画立ち上げ

8月初

メンバー公募 ⇒ 15名選出

8月中旬～

企業訪問 ⇒ 34社訪問

9月初～

支援企業 6社決定・支援開始

10/22

ITC カンファレンス 2005 にて経過報告
※支援企業の経営者の皆様にもご参加いただく。

11月～

継続して5社の企業様ご支援中



ITコーディネータとは？

企業の経営改革にはパソコンやインターネットなどの情報技術＝ITの活用が有効である、と言われて
います。IT活用のためには、まず経営課題や戦略を明らかにする必要があります。

しかし、課題を掘り起こし、解決の方策を立てるのは、日々の企業経営に忙しい中小企業経営者自身
にとって簡単では有りません。その上、急激に進歩する情報技術を的確に理解し、思い通りの戦略を実
現するのは、非常に困難です。

こうした経営課題の整理や解決を、経営者の立場に立ってご支援するのが「ITコーディネータ」です。
このITコーディネータは経済産業省推進資格であり、全国で約6,400名が認定されております。

IT化（IT導入）が目的ではなく

経営改革の方策立案をご支援するプロフェッショナル

それがITコーディネータです。

主役は経営者です

我々がお客様を訪問した際、最初に伺うことは

「社長様の想い」です。

社長様が「自分の会社をどうしたい」と考えておられるのか。「どれくらい真剣に思っ
ておられるのか」を伺います。

そして、この社長様となら共に取り組んで行きたい

と思う社長様に、私共ITコーディネータの想い、役割をわかって頂き
ご支援させていただきたいとお願い致します。

企業の大小は関係ありません。

会社が変われるか変われないかは、その企業経営者の「想いの強さ」だと考えます。

しかし、現実にはその想いを具現化するにはさまざまな苦難を伴います。

そんな時、ITコーディネータは社長様の傍に居て問題の整理や解決にむけての知恵
を出すお手伝いをいたします。

支援企業経営者のコメント

～ ITCカンファレンス2005 経営者インタビューより～



代表取締役社長 猪狩 浩 様

大洋機械株式会社

東京都大田区城南島 2-3-9

昭和 40 年創業 社員数：17 名

【事業内容】

大型で高精度なステンレスの機械加工
(大型旋盤、フライス盤、ボール盤)

町工場ならではのネットワークを生かした一貫生産

■経営者インタビューにて

司会：ITコーディネータの印象、支援を受けられた感想をお聞かせ下さい

猪狩社長：東京大田区の城南島で機械メーカーさんの部品の切削加工をしており、比較的大きな形状の部品をステンレス等の材質で切削加工し「大きいけれども精度が出せること」を売りにしています。

電話があつて「IT～」と聞いたときには、まず、あ～うちには関係ないな、と思いました。でも熱心な様子に一度お会いすることにしました。



最初のうちはやっぱり何を話しているのか分かりづらかったのですが、3回目あたりよりITという言葉が消えて、自分が話した内容をきちんと紙にまとめてきてくださり最終的に今後の自社の経営課題を短期・中期・長期に分けてまとめることができました。

何回目かに一緒に飲みに行ったときですが、応援隊の方は3名参加されていて、3：1でこちらが何か言われるのか（嫌な予感）と思いきや、3人のITコーディネータ同志で支援内容についてやりあっている・・・という面白い光景を目にしました（場内爆笑）。

ITコーディネータって、自分の思っていたコンサルタントのイメージとは随分ちがうなと思いました。

■最近のコメント

その後引き続き派遣をお願いし、受発注・工程・外注等の管理システムの構築にご助力いただいております。弊社社員への熱心なご指導により徐々に完成に近づいている様で、結果が楽しみです。



ITCカンファレンス2005 会場風景
～10/21・22の2日間で1500人参加～

支援企業経営者のコメント

～ ITCカンファレンス2005 経営者インタビューより～



安久工機 田中部長

有限会社安久工機

東京都大田区下丸子 2-25-4

昭和 44 年創業 社員数：7 名

【事業内容】

機械設計、精密機械部品加工、治具製作、
各種専用機・試験装置の設計製作、各種材料の加工
その他試作開発等に伴う設計製作

■経営者インタビューにて

司会：ITコーディネータの印象、支援を受けられた感想をお聞かせ下さい

田中部長：うちは大田区を地盤に協力会社50社以上の方々の協力を得ながら、人工心臓関係などの試作・開発を行っています。

最初ITコーディネータの方がいらっしゃると聞いてちょっと身構えたというか、たとえば言えば人間ドックに入る前日のような気持ちで、1回人間ドックに入ったらあそこが悪い、ここが悪いと評価されるのでは…とびくびくしていたようなところがありました。



しかし、回を重ねるごとにITコーディネータの方の熱意と本当に自分たちのことを考えてくれているんだなということが身にしみてわかり、先入観はまったくの間違いであったことがわかりました。

サッカーで言えばプレーをしている私たちにとってITコーディネータの方々は、監督やコーチではなくてスタンドで応援してくれているサポーターであり、我々の後押しをしてくれる存在なんだと思いました。非常に感謝しています。

私はサッカーが好きで、J2の中でも12チーム中11位の横浜FCという弱小チームを応援しているんですが、強いチームは応援はいらない、弱いチームだからこそ応援したくなります…

「お前らには俺が居なきゃだめなんだ」という気持ちでいつも応援しています。それと同じような印象をモノづくり応援隊の方々に受けました。

■最近のコメント

ITコーディネータの方々からのご指導をもとに、弊社では自社ホームページのリニューアルを行いました。「見やすいページとはどのようなページか」「アクセス数を増やすにはどうしたらよいか」という事を教えていただいていたので、改編作業が大変スムーズに進みました。その結果、お蔭様で以前より何倍ものアクセス数が得られたばかりでなく、新規のお客様の増加にもつながりました。

「とりあえず作ったホームページ」から、少しでもページを進化させるきっかけを作っていただいた事に大変感謝しています。

支援企業経営者のコメント

～ ITCカンファレンス2005 経営者インタビューより～



代表取締役 池田 一秀 様

有限会社 大森精工

東京都 大田区 大森東 3-27-8

1968 年創業 社員数：30 名

【事業内容】

プレス金型設計製作、プレス加工

インテリア製品のデザイン・設計・製造・販売

■経営者インタビューにて

司会：ITコーディネータの印象、支援を受けられた感想をお聞かせ下さい

池田社長：うちの会社は私で2代目になるのですが、創業36年目になりまして1年前に私が社長に就任しました。現在先代社長と相談しながら経営に取り組んでいます。

そんな中今回ITコーディネータの皆様がいらして最初セールスかと思い疑いの目を持って接してしまいました。

大変失礼いたしました。

4回にわたっていらしていただいた中で、今後に向けてのアイデア出し、やり方のアドバイスをいただきました。私は37歳ですが若いながらコーディネータの方々と接してみているいろいろ考えるものがありました。



プレス工場なんです、プレス部品を使った照明の自社開発を目指しており、今後自社ブランド共々売り出していきたいと思っております。

今後ともよろしくお願いいたします。

■最近のコメント

その後、ITコーディネータさんにお手伝いいただき改善に取り組んでおります。

支援企業経営者のコメント

～ ITCカンファレンス2005 経営者インタビューより～



代表取締役 斎藤敏男 様

フィーサ株式会社

東京都大田区池上 7-12-11

昭和36年創業 社員数：70名

【事業内容】

静電気関連機器、ホットランナ成形装置、
LSR 成形装置、ヒータ・工業用センサ、
表面処理装置

■経営者インタビューにて

司会：ITコーディネータの印象、支援を受けられた感想をお聞かせ下さい

斎藤社長：私のところは大田区池上です。俗にいう大田区の工場街とは少々離れていまして住宅街の中にある会社です。国内7箇所の拠点に、アメリカネー州と上海に子会社があります。扱っているものは全て自社開発の製品で、設立以来下請けは1回もやったことがありません。すべて自社でものを考え、世の中のニーズに答えられるものを考えよう、大企業が手を出さないニッチな部分を目指していこう、ということでやってきまして、今年で設立44年になります。私はまもなく70才代になりますが、今回ITコーディネータの方が、大田区産業振興協会のご紹介でいらっしゃるということで素直にお会いしました。



最初は私がお会いしましたが、一番の課題である「ものを売る」ということ、製品の販売についていろいろなお話をさせていただきました。今の世の中いろいろな販売方法があります。

今後ITコーディネータの方がいい方向に向けてくれるということなので、ぜひともご指導をお願いできればと考えています。

■最近のコメント

フィーサは多くの中小企業もそうであるように、同族会社です。何とかこの弊害を避けようと考え、新会社の設立を計画しています。その会社はわたしが社長になる予定ですが一般社員の他に高齢者アドバイザーを多く採用し、商品開発と販売に注力したいと考えています。また仕事の効率化を徹底的に行い小さな会社機能としたいと思っています。

支援企業経営者のコメント

～ ITCカンファレンス2005 経営者インタビューより～



代表取締役 松浦貴之 様

有限会社 松浦製作所

東京都大田区南蒲田 2 丁目 25 番 16 号

昭和 15 年創業 社員数：7 名

【事業内容】

精密機械加工

(試作機や特注機用部品の製造)

■経営者インタビューにて

司会：ITコーディネータの印象、支援を受けられた感想をお聞かせ下さい

松浦社長：電話をいただいた時たまたま機嫌が良くて会いましょうということになりました。お会いして「会社で困っていることがあったらお手伝いしたい」というお話をいただいたのですが、私は先月社長に就任したばかりでまだ現状をすべて把握している訳ではなくて、逆にそこから自分は今会社をどういう風にしたいのか何を困っているのか、そういう抽象的なことを全て書き出してそれを次回まとめてきていただいて、それで道が見えてきたような、困っていたことが整理されたように感じています。今後その方向にむかって経営を進めて行こうという気持ちでおります。いい出会いがあったと思っています。ありがとうございました。



■最近のコメント

改めて客観的に会社を見ることが出来始めています。今後が楽しみです。

支援企業経営者のコメント



代表取締役 竹内 栄多 様（写真右）

ティヴィバルブ株式会社

大田区大森東 4-33-8

昭和 15 年創業 社員数：36 名

【事業内容】

食品、化学プラント等に用いる自動バルブ・駆動部・
各種バルブの設計・製造・販売

■ 概要

ティヴィバルブは、大田区大森の住宅街に位置し、独自の技術と創意工夫により、食品・飲料製造ラインや、化学・石油プラントなどの流体の制御に用いる特殊バルブの設計・製造・販売を手がける企業です。

竹内社長は、“お客様に喜んで頂けること”をモットーにお客様の様々な要求に対し真摯に取り組むことで、技術開発を繰り返し、規模は小さいながらも特殊バルブ企業としての地位を築いています。

今回、IT コーディネータ協会が主催する「ITC カンファレンス 2005 モノづくり応援隊 in 大田区」の企画（大田区企業に IT コーディネータがお伺いし、課題を一緒に検討する）に対して、快く快諾をいただきました。IT コーディネータ（以降、ITC）は、予備ヒアリングの後、IT 経営成熟度診断ツール*1 を活用した成熟度自己診断を申し出ました。竹内社長と経営陣は、休日の土曜日に数回集まり、IT 経営成熟度診断ツールで自社の IT 経営の成熟度を自己診断をしました。また、ITC は、茨城県玉造町にある茨城工場を訪問し、訪問結果も踏まえて、ティヴィバルブの今後の方向性を提案しました。



IT 成熟度診断実施の様子

■ ITC の印象、支援を受けた感想

ITC による支援は、弊社に新しい良い刺激を与えてくれたと、感じております。貴協会が良くわからないまま、カンファレンスに参加させていただきましたが、結果は大変有意義であったと感じております。

現在、社内にあらためて眺める時間と、考える意識が芽生えております。

ITC は、複数のコンサルタントによる、押し付けでなく、引き出すことを主に組み立て導く方法が多角的な結果を生み出していると考えております。

18 年 1 月より「営業改革」について、ITC にコンサルをお願い致しておりますので、宜しくご指導ください。

*1 IT 経営成熟度診断ツール IT コーディネーター協会が提供しています。経営者と経営陣が話し合いながら、“重要経営課題(CSF)”を抽出します。次に、課題解決のためのいろいろな“ビジネス競争力”について“成熟度のレベル”という尺度を通して“現在の姿”と、“あるべき姿”を自己診断します。ITC は、自己診断結果をもとに経営課題解決の方向性を“人間系”と“情報系”の両面から検討して「なにかから始めるのがよいか」を提案します。

支援希望企業募集中！！

モノづくり応援隊では、支援希望の企業を募集しています。

「このままではいけない・・・」

「なんとかしなければ・・・」

「何から手をつけたらいいのか・・・」

などお悩みの経営者の皆様

我々と共に一歩を踏み出しませんか？

I Tコーディネータの派遣費用を補助する
公的支援制度もございます。

お気軽にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

I Tコーディネータ協会

I T Cカンファレンス開催事務局

モノづくり応援隊

前田 宛

電話 03-5733-8380 fax 03-5733-8388

Mail confer-ouentai@itc.or.jp

URL http://www.itc.or.jp/event/itc_conf2005/jissen/